

成人向



studio empty

はじめに

いろんな意味で実験本です。
今までずっとCG集ばかり
やってました。
個人誌とはどんな物か試し
たくなり、この度の運びと
なりました。

グレースケール、
モノクロ二値、
鉛筆線
などなど、どんな感じで
印刷されるか。

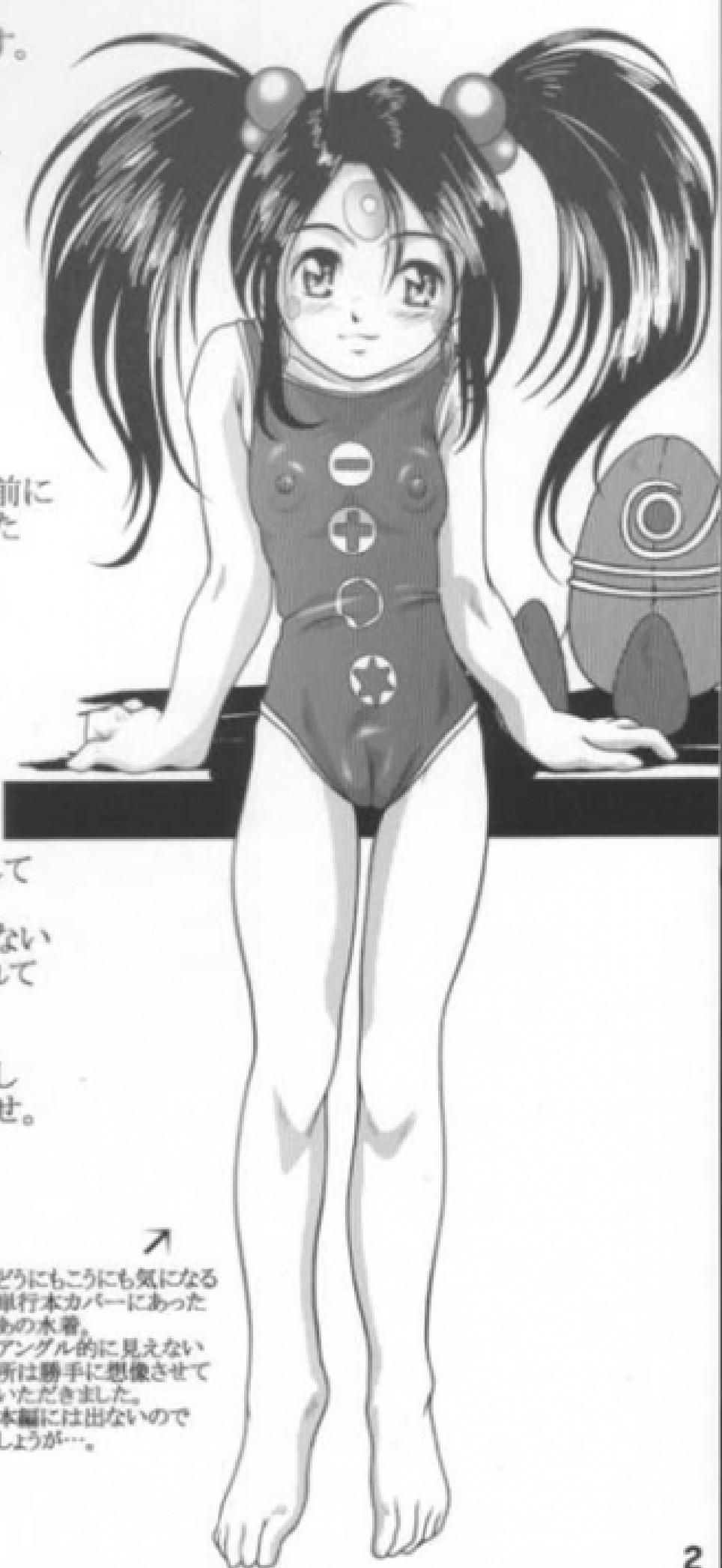
とはいって、この文章は入稿前に
書いているので、印刷された
実品を見るのはコミケ当日
なので今からドキドキです。

それ以前に売れるのか?

漫画のコマ割の真似事もして
みましたが…、
海の物とも山の物とも付かない、
と既に友人數人に酷評されて
ます(T_T)

とまれ、私めの実験にしばし
お付き合いくださいませませ。
m()m

↗
どうにもこうにも気になる
単行本カバーにあった
あの水着。
アングル的に見えない
所は勝手に想像させて
いただきました。
本編には出ないので
しょうが…。







見えてるう?
ほら

見てる男根本です。







嫌あああああ



軽本形式な物はどんなもんかと思いまして。あれも実験これも実験

可愛いお尻だね

さあ、遊ぼうかさんとおちさんと

その、
お口で
アレして
くれたまえ。



んが、んああああああ。

おた
上
ん
が
り。

踊おさ
つかあ
てさ
おん
ぐの
れ上
で



それ、
それ、
それ、
それ。





最初にやったコマ割り実験、3ページで終わります。

あ、絶対、たし、し、
ないん、だ認め
から。

テーマも
何も無い…

スバ

スバ

こ
ん
な
本
…。



13

ん

あ

ひ

み

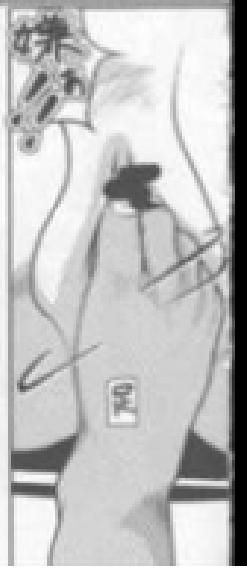
よ



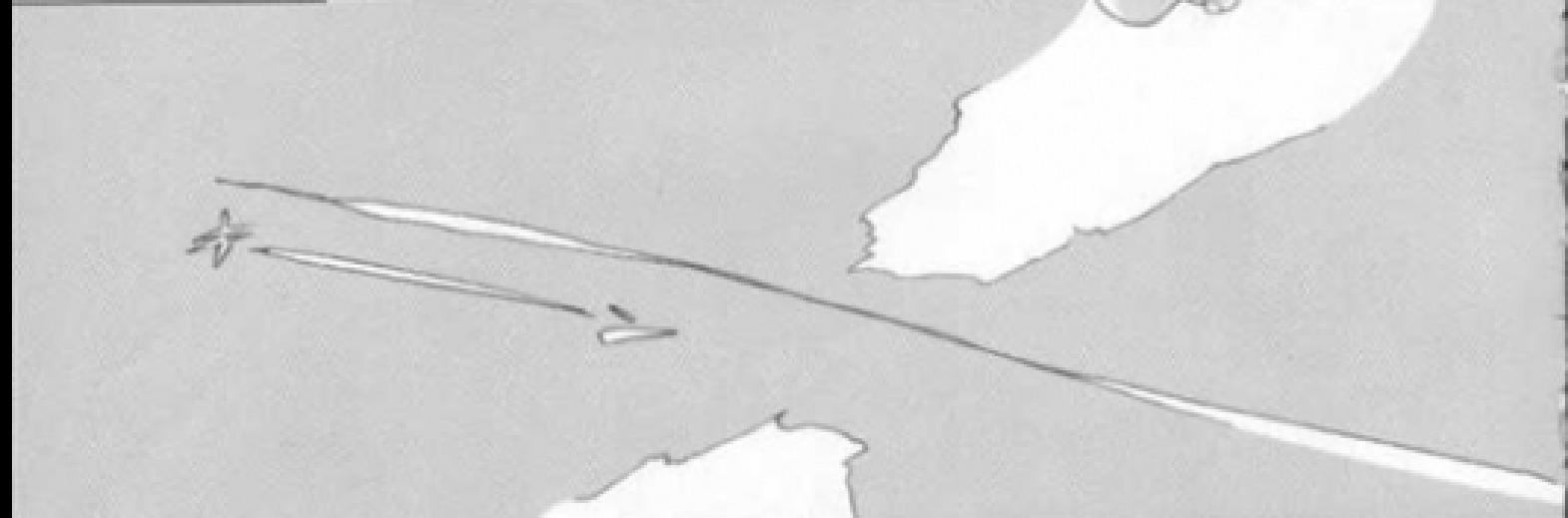




ウルドの薦で両性具有に
されたスクルトが
ペルダンディーを...
と言うので1本と考へて
いたのですが、このネタは
もう多くのサークルさんが
やり尽くしたシチュエーションである
と言うことを後から知り、
10数ページで途中挫折







昔りが変わつてゐる……

「お
こん願
ない
の
つゝや
ててめ
て
！」

や
や
やめ
て
や
め
て

メフ
ボ
パン
べつパン

すごい
こと。
カバ
ーだ

女の方も
よんだれ垂らして
喜んでるわよ。

同女の性と男の性を
同時にせめられて
いいつまで
慢できるかしら。

何何
みかが
み上げてくる。

ほら、
いつちやい
なさいよ。い
楽になるから



射精は。初めてのうだつた？。

ひ

ひ

ひ

21

もう
十分でしょ。

お楽しみは
これからよ。

何何
なの？

しい
やらいつ。

向？

ヌタヌタヌタ

眠るの？
で、
らせて

お姉様…。

ううん。
意識は
あるわ。

嘘よ。
そんな……。



卷之三



498

お姉さんのココは
言ふべきを
つたいたいって
るわよ。

一七四

U
11

お姉様
は見たい



私が面白いか分かんねえよ……お見たい

お姉様の
性器



いやああ
やめへええ

お姉様の
いやらしい
所番。

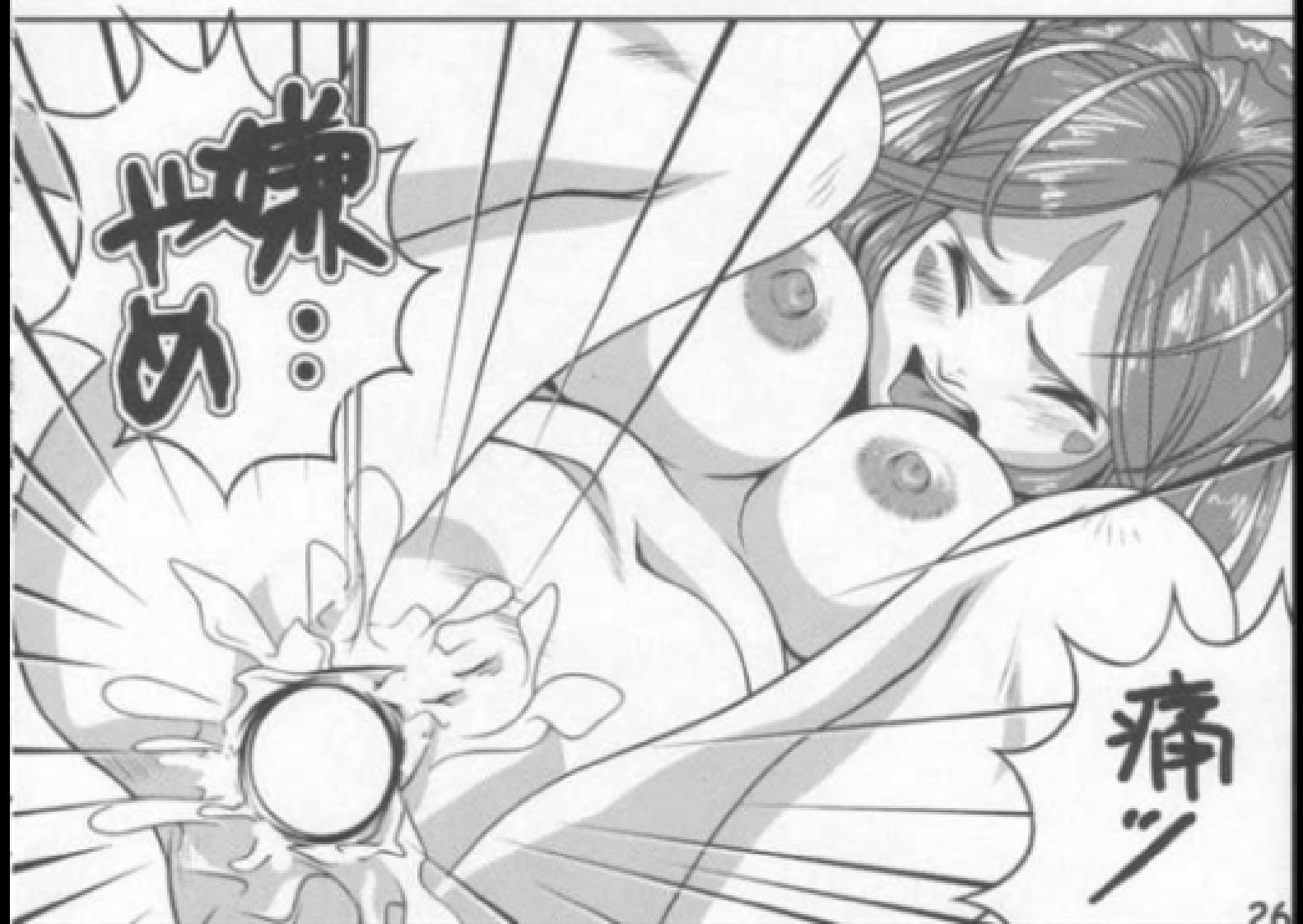
25

入りたい。
お姉様の
中に

ん
あ

ア
木

あどす
ごい
ふれ
んどん
てく
くる。





こんなに
気持ち良いから。

抜いて！

中お悪お
が姉い姉
様の様のよ
が...

嫌駄ひつ！
嫌目つ！
嫌あ！

ひひ
つ！

ひやああ

スヌードル



すみません

この後
ウルドがスクルドの
返り討ちに合い、
たまたま訪れた
仙太郎君が
スクルドに
カマを掘られる
なんてオチを
考えていたのですが。



これは下らん。

ああ、やっぱり……。

強引なシチュエーション、
淡白な展開、
オチらしいオチもなく・・・
テンポも悪く、
構図やデッサンも・・・あああああああ(T_T)
描きなおせるものなら全て無かった事にしたい。

あああああ、自己嫌悪。
たとえ同人誌と言えども抜き所はキッチリ押さえ、
引っ張るところは引っ張り、切れるところは切る。
知識では分かってはいるのですが、やるとなると、
なかなか難しいですね。
他人様の本には偉そうなことを語っていたにも
かかわらず片腹痛し…。

無理せぬイラスト集にしておけば良かったかも (T_T)。
どうも、私には断片的な妄想しか出来ないようです。
漫画がつまらないで後からイラストを
後から必死こいて描いてページを稼ぎました。

言い訳

やはり、ペンのタッチが無いと、
絵が味気ない様な気がします。

がしかし、線が一発で決められない私は
どうしてもパソコン君に頼らざるを得ません。
鉛筆画だけで綺麗な原稿がバシッと決められる
巨匠様方は神様か化け物ですね。

今回のこれは感じとするとミリペンで描いた原稿みたい。
でも、ミリペンで描いてらっしゃる漫画家様もいるぞ。
味が出せるかどうかは描く人間のセンスでしょう、やっぱり。

センス・・・努力ではどうしようもない天性の領域ですか？

ちょっと描いては没にした日の目を見なかった
原稿が山のようにあります。ああ、なんて効率の悪い。

軽い気持ちで描き始めた個人誌にこんなにも悩まされると
思いました。

スクルドの占有率が多いのは・・・ふふふのふ。
私のシュミです。

とまれ、私の実験にお付き合い頂き、有難うございました。m(_)m
次こそは次こそは、もっと良い物をと思う反面、
漫画にはかなり懲りた様な気もして…

でわ、さやうなら。



次、あるの？

尻ません

おくづけ

発行元 **studio empty**

執筆者 にし

発効日 2001年08月12日 初版

印刷 コーシン出版 様

連絡先 〒540-0004

大阪市中央区玉造1丁目4番14号

スタジオ エンプティ 宛

<http://re.sakura.ne.jp/~nishi/>

無断転載・無断複製、禁止

未成年の方の閲覧、購入を固くお断りいたします。

